

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所の廃止措置計画に関する面談

2. 日時：令和3年9月2日 10時05分～10時45分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官※、塚部管理官補佐、御器谷管理官補佐※、

宮嶋安全審査官※、藤川安全審査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力・立地本部 廃止措置室長 他2名

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、福島第二原子力発電所2号炉の使用済燃料プールにおいて、自然放熱による安定冷却が可能か検討するための冷却停止時における温度上昇の確認を行うことについて、提出された資料に基づき、説明があった。

(2) これに対し、原子力規制庁は、保安規定に定める運転上の制限を逸脱しないこと、現地検査官との情報共有を行っていること等事実確認を行い、引き続き令和3年4月28日の廃止措置計画の認可時の原子力規制委員会のコメントを踏まえ廃止措置の準備を進めるよう求めた。

(3) 東京電力から、了解した旨回答があった。

6. その他

提出資料：福島第二原子力発電所2号炉使用済燃料プール冷却停止時における温度上昇確認について